

1. 科目名 (単位数)	学習・言語心理学 (2単位)		3. 科目番号	PSMP2351
2. 授業担当教員	小澤 良			
4. 授業形態	講義・演習・ディスカッション		5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係				
7. 講義概要	学習とは、経験によって生じる行動の変化、と定義される。人間は、生まれてから死ぬまでの間に、さまざまなことを学習したり、忘れたりする。さらに、過去の学習を基盤として新しい学習を行うといったように、日常生活においては常に学習をしている。本科目では、こうした学習の仕組みや働きに関する代表的な学習理論について学んでいく。また、言語の習得における機序についても学ぶ。			
8. 学習目標	1.学習心理学の基礎的な理論や研究方法についての知識を習得する。 2.学習心理学の知識が臨床、教育、福祉等の他分野でどのように生かされているのかを理解し、説明できる。 3.身近な問題行動の理解や改善に、習得した学習心理学の知識や研究方法を活用することができる。 4.言語学習の機序について説明できる。			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	不定期に小テストを行なう。			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 指定しない (資料を事前に配布する)。 【参考書】 ジェームズ・E・メイザー『メイザーの学習と行動』日本語版第3版、二瓶社、2008。 今井むつみ、針生悦子『言葉をおぼえるしくみ』ちくま学芸文庫、2014。 今井むつみ『ことばと思考』岩波新書 2010。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 ・学習心理学の基礎的な理論や研究方法について理解し、説明できること。 ・学習心理学の知識が他分野においてどのように生かされているかを理解し、説明できること。 ・身近な問題行動の理解や改善に学習心理学の知識をどのように生かすことができるか説明できること。 ・言語学習の機序について説明できること。 ○評定の方法 授業への積極的参加度 15%、課題(テスト、レポート、発表など)85%とし、総合的に評価を行う。			
12. 受講生へのメッセージ	授業はただその時間だけ参加すればよいものではなく、そこで得た知識を基に自分で知識を深めていくきっかけとなるものである。また、授業中も出来るだけ知識を吸収するため、積極的な態度で参加することが期待される。授業への参加にあたっては、以下の事項を守って臨むこと。 1.授業のための予習・復習を必ずする。 2.授業は正当な理由がない限り、欠席、遅刻、早退をしない。欠席、遅刻、早退をした場合は、その理由必ず書面をもって教員に報告する。			
13. オフィスアワー	第1回の講義の際に指示をする。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	オリエンテーション (講義概要の説明)	事前学習	シラバスを読んで内容を確認しておくこと。	
		事後学習	心理学一般に関し復習すること。	
第2回	学習心理学とは	事前学習	学習心理学について資料を探して調べておくこと。	
		事後学習	心理学における学習の位置づけを復習すること。	
第3回	古典的条件づけの基本原則	事前学習	講義資料を熟読し、「古典的条件づけの基本原則」をA4用紙一枚程度にまとめること。	
		事後学習	事前学習で作成したまとめに、講義内容を新たに加えること。	
第4回	古典的条件づけの理論と研究	事前学習	講義資料を熟読し、「古典的条件づけの理論と研究」をA4用紙一枚程度にまとめること。	
		事後学習	第3,4回を通した内容をA4用紙三枚程度にまとめること。	
第5回	オペラント条件づけの基本原則	事前学習	講義資料を熟読し、「オペラント条件づけの基本原則」をA4用紙一枚程度にまとめること。	
		事後学習	事前学習で作成したまとめに、講義内容を新たに加えること。	
第6回	オペラント条件づけの理論と研究	事前学習	講義資料を熟読し、「オペラント条件づけの理論と研究」をA4用紙一枚程度にまとめること。	
		事後学習	第5,6回を通した内容をA4用紙三枚程度にまとめること。	
第7回	模倣・観察学習	事前学習	講義資料を熟読し、「模倣・観察学習」をA4用紙一枚程度にまとめること。	
		事後学習	事前学習で作成したまとめに、講義内容を新たに加えること。	

第 8 回	運動技能の学習	事前学習	講義資料を熟読し、「運動技能の学習」を A4 用紙一枚程度にまとめること。
		事後学習	事前学習で作成したまとめに、講義内容を新たに加えること。
第 9 回	言語の学習 1 (単語の切り出し・名詞の学習)	事前学習	講義資料を熟読し、「単語の切り出し」を A4 用紙一枚程度にまとめること。
		事後学習	事前学習で作成したまとめに、講義内容を新たに加えること。
第 10 回	言語の学習 2 (動詞・形容詞の学習)	事前学習	講義資料を熟読し、「名詞の学習」を A4 用紙一枚程度にまとめること。
		事後学習	事前学習で作成したまとめに、講義内容を新たに加えること。
第 11 回	言語の学習 3 (擬態語の学習)	事前学習	講義資料を熟読し、「動詞の学習」を A4 用紙一枚程度にまとめること。
		事後学習	事前学習で作成したまとめに、講義内容を新たに加えること。
第 12 回	言語の学習 4 (第二言語の学習)	事前学習	講義資料を熟読し、「擬態語の学習」を A4 用紙一枚程度にまとめること。
		事後学習	事前学習で作成したまとめに、講義内容を新たに加えること。
第 13 回	概念の学習	事前学習	講義資料を熟読し、「第二言語の習得」を A4 用紙一枚程度にまとめること。
		事後学習	事前学習で作成したまとめに、講義内容を新たに加えること。
第 14 回	言語と認識	事前学習	講義資料を熟読し、「概念の学習」を A4 用紙一枚程度にまとめること。
		事後学習	事前学習で作成したまとめに、講義内容を新たに加えること。
第 15 回	まとめ	事前学習	資料等を熟読し、今まで学んだことを見返し、疑問等があればまとめておくこと。
		事後学習	これまでに作成したまとめの整理をすること。
期末試験			